



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社明電舎 上場取引所 東・名  
 コード番号 6508 URL <https://www.meidensha.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 井上 晃夫  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション推進部長 (氏名) 笹本 紋子 (TEL) 03-6420-8100  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	203,855	6.7	7,082	18.2	8,285	23.2	9,637	62.5
	191,083	3.9	5,990	-	6,722	-	5,931	261.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 20,854百万円(244.6%) 2025年3月期第3四半期 6,051百万円(△7.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	212.43	-
	130.75	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	356,717	156,701	43.0
	341,347	142,212	40.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 153,245百万円 2025年3月期 138,777百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	-	35.00	-	88.00	123.00
2026年3月期(予想)	-	47.00	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社 (社名) レアテック株式会社 、除外 1社 (社名) SHANGHAI MEIDENSHA CHANGCHENG SWITCHGEAR CO., LTD.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期3Q | 45,527,540株 | 2025年3月期   | 45,527,540株 |
| ② 期末自己株式数           | 2026年3月期3Q | 163,058株    | 2025年3月期   | 162,152株    |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2026年3月期3Q | 45,364,904株 | 2025年3月期3Q | 45,366,135株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境としては、国内外における電力インフラへの積極的な投資に加え、政府による生成AI・半導体、GX（グリーントランسفォーメーション）、エネルギー安全保障など成長戦略分野への政策支援を背景に、当社が手掛ける重電製品・システムに対する需要は引き続き堅調に推移しています。

一方、国内の建設分野では人手不足を主要因とする工事進捗の遅延が一部で継続しています。加えて、資材費や人件費の上昇が工事コスト増加要因となっており、今後も工事進捗や採算性への影響が引き続き課題となっています。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

	2025年3月期 第3四半期累計期間	2026年3月期 第3四半期累計期間	増減額	増減率(%)
売 上 高	191,083	203,855	12,772	6.7
営 業 利 益	5,990	7,082	1,091	18.2
経 常 利 益	6,722	8,285	1,562	23.2
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	5,931	9,637	3,705	62.5

各事業分野における営業活動のセグメント別の状況は次のとおりです。売上高につきましては、セグメント間の取引を含んでおります。

#### ① 電力インフラ事業セグメント

海外を主体とする変電事業においては、旺盛な需要を背景に北米、ドイツの事業の業容が堅調に拡大したことにより、增收増益となりました。国内を主体とする電力エネルギー事業においても工場稼働率の向上などにより增收増益となりました。その結果、売上高は前年同期比17.3%増の69,468百万円、営業利益は2,548百万円改善の7,694百万円となりました。

#### ② 社会システム事業セグメント

社会システム事業及び電鉄事業は、インフラの老朽化に伴う設備投資が堅調に推移したことに加え、海外案件の売上増も寄与し、增收増益となりました。一方、水インフラ事業においては、売上はほぼ前年並みに推移しましたが、案件の利益構成の悪化が見られ、微減収減益となりました。その結果、売上高は前年同期比8.2%増の60,828百万円、営業損失は121百万円改善の1,707百万円となりました。

#### ③ 産業電子モビリティ事業セグメント

EV事業においては、当社製品を搭載する車種で販売台数が減少したことなどから、減収減益となりました。また、受注環境の厳しい電動力ソリューション事業や電子機器事業についても、減収減益となりました。一方、モビリティT&S事業については、順調に工事進行案件が進捗し、工場稼働率も向上したことから增收増益となりました。その結果、売上高は前年同期比8.1%減の47,371百万円、営業損失は1,257百万円悪化の1,037百万円となりました。

#### ④ フィールドエンジニアリング事業セグメント

保守サービスについては、堅調な需要が継続していることに加え、当年度に売り上がる案件の需要が増加したことなどから、売上高は前年同期比12.6%増の29,492百万円、営業利益は1,059百万円改善の3,966百万円となりました。

⑤ 不動産事業セグメント

売上高は前年同期比0.1%減の2,424百万円、営業利益は38百万円悪化の1,059百万円となりました。

⑥ その他

報告セグメントに含まれない事業において、売上高は前年同期比4.6%増の6,284百万円、営業損失は208百万円悪化の13百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」）比15,370百万円増加し、356,717百万円となりました。

流动資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の回収が進んだものの、棚卸資産が増加した結果、前期末比6,140百万円増加の223,257百万円となりました。

固定資産は、保有する上場株式の市場価値上昇に伴う投資有価証券の増加により、前期末比9,229百万円増加の133,460百万円となりました。

負債は、契約負債の増加により、前期末比881百万円増加の200,015百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加により、前期末比14,489百万円増加の156,701百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の40.7%から43.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、EV事業における需要の落ち込みがあるものの、電力インフラ事業やフィールドエンジニアリング事業を中心に、旺盛な需要を背景とした業績の改善が引き続き見込まれます。また、2025年12月25日に開示したとおり、保有不動産の譲渡により、特別利益（固定資産売却益）を計上したことも合わせ、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

現時点での2026年3月期の業績見通しは、以下のとおりとなっております。

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想（A）	330,000	22,500	22,500	16,500	363.72
今回修正予想（B）	325,000	24,000	24,500	20,500	451.90
増減額（B-A）	△5,000	1,500	2,000	4,000	—
増減率（%）	△1.5	6.7	8.9	24.2	—
（ご参考）前期実績 (2025年3月期)	301,101	21,512	21,192	18,487	407.51

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	30,679	31,217
受取手形、売掛金及び契約資産	104,591	85,807
電子記録債権	8,046	6,538
商品及び製品	8,730	9,540
仕掛品	46,039	64,477
原材料及び貯蔵品	13,041	13,354
その他	6,508	12,843
貸倒引当金	△519	△522
流動資産合計	217,116	223,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	38,339	38,764
機械装置及び運搬具（純額）	14,470	15,589
土地	12,542	11,959
建設仮勘定	4,463	5,835
その他（純額）	5,245	5,763
有形固定資産合計	75,061	77,912
無形固定資産		
ソフトウエア	4,692	4,248
のれん	1,428	941
その他	571	546
無形固定資産合計	6,693	5,736
投資その他の資産		
投資有価証券	23,498	35,042
長期貸付金	33	34
繰延税金資産	16,467	11,194
その他	2,504	3,567
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	42,476	49,811
固定資産合計	124,230	133,460
<b>資産合計</b>	<b>341,347</b>	<b>356,717</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	34,504	30,011
電子記録債務	2,536	3,439
短期借入金	11,095	13,588
コマーシャル・ペーパー	6,000	12,000
未払金	5,141	3,903
未払法人税等	4,768	1,165
契約負債	21,559	30,199
賞与引当金	9,992	5,372
製品保証引当金	1,481	1,620
受注損失引当金	588	587
その他	20,401	19,587
<b>流動負債合計</b>	<b>118,069</b>	<b>121,478</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	27,470	24,186
退職給付に係る負債	48,579	49,269
環境対策引当金	79	37
その他	4,935	5,043
<b>固定負債合計</b>	<b>81,064</b>	<b>78,536</b>
<b>負債合計</b>	<b>199,134</b>	<b>200,015</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>17,070</b>	<b>17,070</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>10,226</b>	<b>10,226</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>93,273</b>	<b>96,785</b>
<b>自己株式</b>	<b>△202</b>	<b>△207</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>120,367</b>	<b>123,875</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>11,081</b>	<b>19,133</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>7,441</b>	<b>10,195</b>
<b>退職給付に係る調整累計額</b>	<b>△112</b>	<b>40</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>18,409</b>	<b>29,369</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>3,435</b>	<b>3,456</b>
<b>純資産合計</b>	<b>142,212</b>	<b>156,701</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>341,347</b>	<b>356,717</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	191,083	203,855
売上原価	141,146	148,891
売上総利益	49,937	54,964
販売費及び一般管理費	43,946	47,882
営業利益	5,990	7,082
営業外収益		
受取利息	232	212
受取配当金	790	905
受取賃貸料	66	62
為替差益	318	589
その他	727	756
営業外収益合計	2,135	2,527
営業外費用		
支払利息	772	682
出向者関係費	59	51
その他	572	591
営業外費用合計	1,404	1,324
経常利益	6,722	8,285
特別利益		
固定資産売却益	675	5,391
投資有価証券売却益	1,274	14
負ののれん発生益	19	-
関係会社清算益	-	93
受取保険金	50	-
特別利益合計	2,019	5,498
特別損失		
関係会社株式評価損	-	218
関係会社整理損	20	-
災害損失	252	-
特別損失合計	272	218
税金等調整前四半期純利益	8,469	13,566
法人税、住民税及び事業税	1,517	2,166
法人税等調整額	768	1,579
法人税等合計	2,285	3,745
四半期純利益	6,184	9,820
非支配株主に帰属する四半期純利益	252	183
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,931	9,637

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,184	9,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,565	8,052
為替換算調整勘定	1,315	2,828
退職給付に係る調整額	117	153
その他の包括利益合計	△132	11,034
四半期包括利益	6,051	20,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,755	20,597
非支配株主に係る四半期包括利益	295	257

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,469	13,566
減価償却費	7,695	8,110
のれん償却額	555	497
引当金の増減額（△は減少）	△3,752	△4,708
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	1,381	871
受取利息及び受取配当金	△1,023	△1,118
支払利息	772	682
有形固定資産売却損益（△は益）	△675	△5,391
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,274	△14
関係会社株式評価損	-	218
受取保険金	△50	-
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	43,485	29,862
棚卸資産の増減額（△は増加）	△21,667	△18,001
仕入債務の増減額（△は減少）	△7,374	△7,576
その他	△1,820	△2,257
<b>小計</b>	<b>24,723</b>	<b>14,740</b>
利息及び配当金の受取額	1,026	1,120
利息の支払額	△753	△651
保険金の受取額	529	-
火災損失の支払額	△25	-
法人税等の支払額	△4,233	△7,116
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>21,266</b>	<b>8,093</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	993	6,186
有形及び無形固定資産の取得による支出	△7,268	△11,758
投資有価証券の売却による収入	1,422	18
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△5
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	11	-
その他	△348	△3,163
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△5,189</b>	<b>△8,723</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,124	2,686
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	8,000	6,000
長期借入金の返済による支出	△58	△3,949
社債の償還による支出	△6,000	-
配当金の支払額	△3,803	△5,923
非支配株主への配当金の支払額	△51	△100
その他	△357	△417
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,395</b>	<b>△1,705</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	673	2,283
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	12,355	△52
現金及び現金同等物の期首残高	17,224	29,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,579	29,039

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間において、レアテック株式会社の株式を取得したことに伴い、連結の範囲に含めています。

また、SHANGHAI MEIDENSHA CHANGCHENG SWITCHGEAR CO., LTD.は、清算が結了したため、連結の範囲から除外しております。

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	電力イン フラ事業	社会シス テム事業	産業電子 モビリテ ィ事業	フィール ドエンジ ニアリン グ事業	不動産 事業	小計				
売上高										
外部顧客への売上高	58,336	52,591	50,454	24,837	2,397	188,617	2,465	191,083	—	191,083
セグメント間の内部 売上高又は振替高	877	3,615	1,095	1,362	28	6,978	3,542	10,521	(10,521)	—
計	59,213	56,207	51,549	26,199	2,426	195,596	6,008	201,604	(10,521)	191,083
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,145	△1,829	219	2,907	1,097	7,541	194	7,736	(1,745)	5,990

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,745百万円には、セグメント間取引消去487百万円、棚卸資産の調整額△126百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,106百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	電力イン フラ事業	社会シス テム事業	産業電子 モビリテ ィ事業	フィール ドエンジ ニアリン グ事業	不動産 事業	小計				
売上高										
外部顧客への売上高	69,068	55,566	46,492	27,673	2,396	201,196	2,658	203,855	—	203,855
セグメント間の内部 売上高又は振替高	400	5,262	878	1,818	28	8,388	3,625	12,014	(12,014)	—
計	69,468	60,828	47,371	29,492	2,424	209,585	6,284	215,869	(12,014)	203,855
セグメント利益又は セグメント損失(△)	7,694	△1,707	△1,037	3,966	1,059	9,975	△13	9,961	(2,879)	7,082

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△2,879百万円には、セグメント間取引消去391百万円、棚卸資産の調整額△29百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,240百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。